

職員の講師派遣を 行います！

20代～30代の
子宮頸がんが増えています！

学校で学生を対象とした子宮頸がん検診啓発等の
セミナー開催を検討してみませんか？

群馬県健康づくり財団では、専門の知識を有する職員が
学校に訪問し、セミナーを行います
派遣料は無料ですので、この機会にぜひご利用ください

対 象

県内大学生（学部・学科・学年不問）

費 用

無料

内 容

- ・子宮頸がんのこと
- ・子宮頸がん検診に関すること……など
医療系・コメディカルの学生向け、一般学生向け
どちらでも対応可能です

申 込

ご興味のある方は、下記連絡先までご連絡ください。
日程、時間、場所等をご相談させていただきます。



問い合わせ先

群馬県健康づくり財団 検査部病理検査課 松村（担当）

☎ 027-269-7406 / ✉ matsumura@gunma-hf.jp

マザー
キラー

とも呼ばれ命にかかわる『がん』です

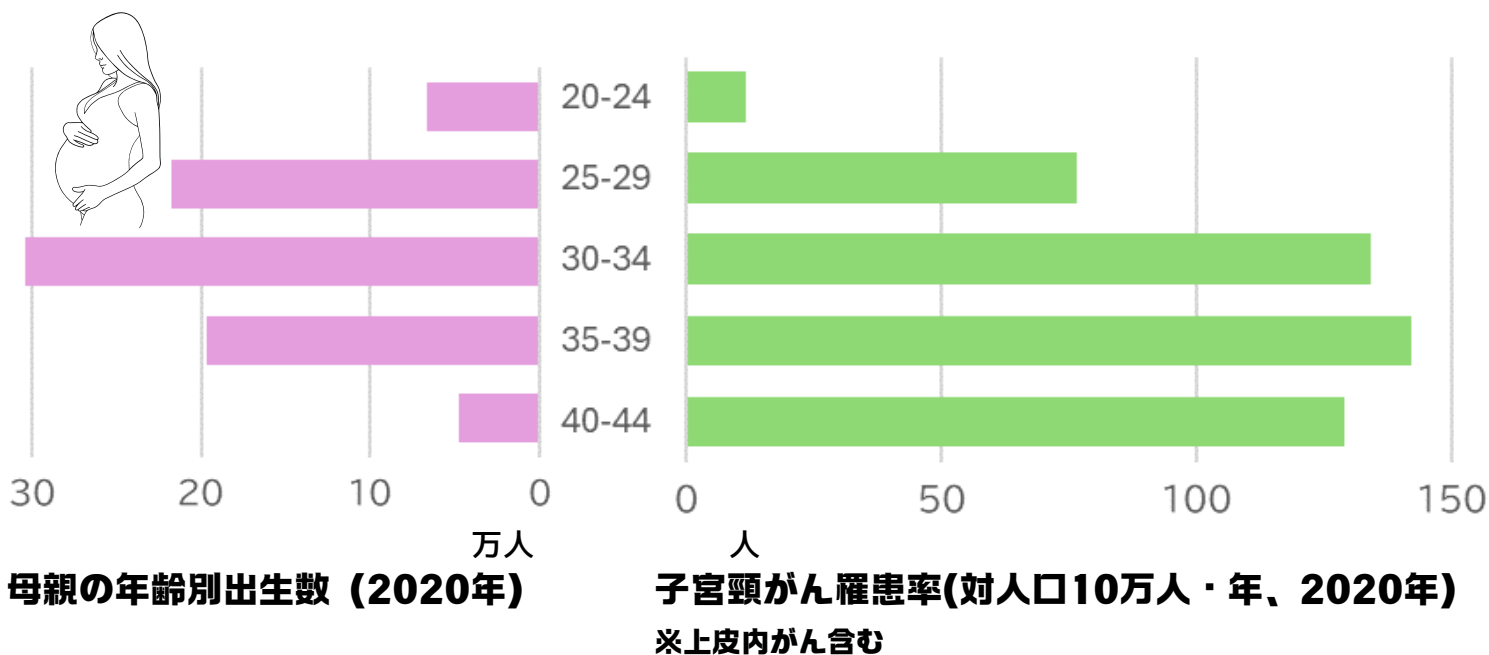
『子宮頸がん』が若い人に

増えています



2019年に子宮頸がんと診断された人は、**10,879**人で、
2020年に子宮頸がんで亡くなった人は **2,887** 人と、近年
増加傾向にあります。

子宮頸がんは若い人がかかりやすく、20～30代の女性がかか
るがんの第1位です。出産適齢期や子育て中の方が命を落とす
ことも多いことから、「マザーキラー」とも呼ばれています。



厚生労働省 人口動態統計月報年計(概数)の概況 母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた
出生数の年次推移 より作図

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai15/> (Accessed
Oct. 24, 2022)

国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」より作図